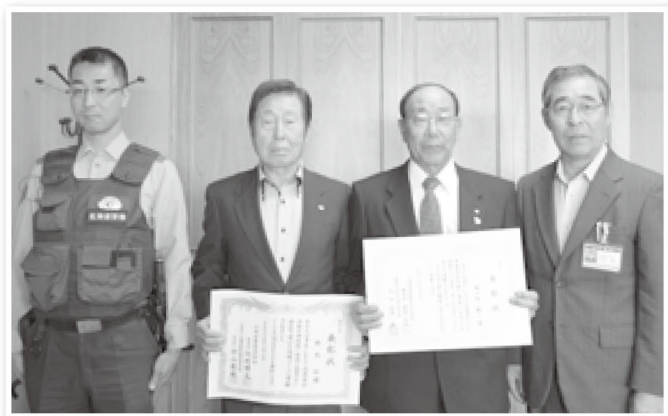


6/26 防犯功労者表彰

地域の安全や防犯に多大な貢献をしたとして、野々村敏三様(上士幌町防犯協会会長、写真中央右)が地域安全功労者表彰を、鈴木弘様(上士幌町防犯協会副会長、同中央左)が防犯功労者表彰を受賞され、竹中町長より伝達されました。

表彰を受けたお二人は、「町民、関係者の皆さまのご協力のおかげで続けることができました。」と話しました。



7/8 「RUN伴(ランとも)」で認知症啓発

認知症の人や家族、支援者などがリレーをしながらタスキをつなぎ、認知症を啓発する「RUN伴」が行われました。

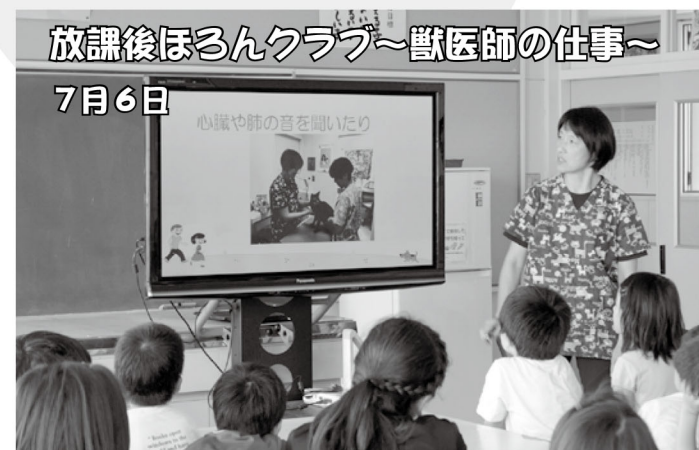
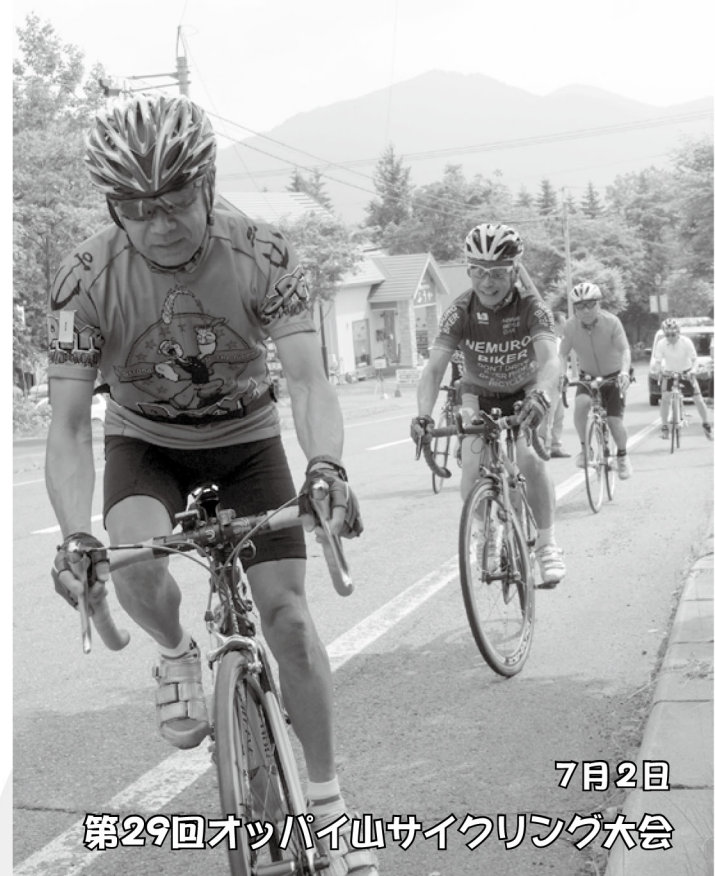
このイベントは、北海道から沖縄までをオレンジ色のTシャツを着て走ることで、「認知症になっても安心して暮らしていける町」をアピールするためのものです。

上士幌町では、老健かみしほろ、社会福祉協議会、役場のチームが参加し、足寄町から受け取ったタスキを上士幌町までつなぎました。

7/11 上士幌中学校開校70周年記念講演会

上士幌中学校の開校70周年を記念し、「みんなが元気になる魔法の言葉」と題して、上士幌町出身の柴村恵美子氏(銀座まるかん柴村グループ代表)を招き、講演が行われました。

講演では、自身の体験を踏まえ、どのように生きるのかなどのお話があり、中学生や一般の方も興味深く耳を傾けました。



役場の新人紹介(地域おこし協力隊員)

- ◆名 前：安田 涼(43歳)
- ◆職 種：生涯活躍のまち推進員 (企画財政課)
- ◆出身地：岐阜県岐阜市

国内から海外まで転々としてきました。今回が13回目の新天地となります。ここかみしほろが自分にとって初めての故郷になることを願いながら、皆様とともに暮らしていきたいと思いをします。



Topics of this month ● まちのわだい

平成29年 6 月末現在の人口

男性 2,415人(0人)
女性 2,548人(-2人)

人口 4,963人(-2人)
世帯数 2,504世帯(+2世帯)

平成29年度 ふるさと納税寄付金

6 月分 5,859 件
108,440,098 円

累計 12,894 件
204,328,098 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。

寄付 (6/13~7/13)

○6月26日、町内3の1区鈴木弘様が、ヘアドライヤーをふれあいプラザに寄付されました。

○7月13日、町内3の2区の辻本猛様が、町の振興のため(故・辻本喜代子様が生前お世話になったお礼として)、10万円を寄付されました。

上土幌町民憲章

- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

町民(文)芸

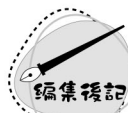
川柳

はいずって草取りパークでのばす腰 坂田いさ子

短歌

昨夜の紙の積る部屋ぬちに心納まる墨の香満ちて
九州の大雨豪雨情報テレビに福岡に住む孫を思いつつ
ときをりを朗らに走る音のして二階の幼児まだ起きるらし
午後四時はやも迫れば杖つきて吾の迎ひを待てる妻はも
お初にて晴れのお姿名はわか学びの拠点と背中推さるる
畑に出て草とりやって石ひろい暑さに負けずがんばりました。
プランターの花にジョウロで水かける乾いた土にしみこみ早く
暑い日に野菜畑でのホー除草家族そろってやれば嬉しき
我が願い親しい友達欲しいなど短冊に書いて笹に吊したき
お仕事と重いモップをもち上げて町の「わっか」のおそうじをする
豆畑の草取り一日つかれたぞ始めたばかり残りも多く

石川裕子
高木慶子
本間棗風
尾野よし乃
小松義美
鈴木木義
松田真理
米森真弓
高木誠守
藪根守



○連日の暑さ、みなさまどのようにお過ごしでしょうか？ふれあいプラザだよりの栄養コラムでも触れていますが、夏バテ防止のためには栄養をしっかりと摂ることが大切とのこと。しっかりと食べて、強い体でこの暑さを乗り切りたいものです。広報が発行される頃には、暑さも多少和らいでいるといいのですが…M
○今年もバルーンフェスティバルの季節がやってきましたね。朝5時30分と午後4時から競技フライトがありますが、間近で見る熱気球は大きくて迫力満点です。会場からたくさんの熱気球たちが大空へ飛び立つ『一斉離陸』は本当に感動の瞬間です！ぜひ足を運んで体感してみてくださいね。…K

広報がみしほろ 9月号は8月25日(金) 発行予定

地域を変えていく新しい力
地域おこし協力隊活動報告

TITLE:生涯活躍のまちづくりに向けて

記:生涯活躍のまち推進員 曾谷 覚



今回は、生涯活躍のまちづくり活動について報告いたします。
私は、長年働いていた東京から昨年11月、まちに赴任させていただきました。(ちなみに大阪市出身です。今は16区町民です。)

業務は、まちが策定した「生涯活躍のまち上土幌町創生包括プロジェクト基本構想」の実現に向けて、まちづくり新会社を立ち上げ、「地域包括ケア」「生涯活躍の場」「移住希望者募集」を行っていくことです。

現在、まちも発起人となる新会社の設立準備業務を遂行しております。その他の出資者様をつのり、8月下旬に設立予定ですが、設立後初年度に具体的には、「介護初任者研修の検討・実施」「障がい者グループホーム設立検討」「人材センターの設立」「生涯学習大学の設立」、「空き地・空き家調査」「移住希望者向けセミナー・見学会・相談会実施」等に取り組むこととしています。

準備の事務作業でもっていたのと冬の間運動を怠っていたので、多少太りぎみですが、まちを走り回って汗をかきながら、業務を効率的に遂行し、かつスリムな体型に戻していきたいと思っています。今は、町役場の2階C会議室で勤務していますが、会社設立後は旧まちなか交流サロン(日本生命さんの隣)に移って活動する予定です。

ご意見、ご要望がございましたら、是非ご遠慮なくご連絡またはご来庁賜りますようお願いいたします。



▲新会社設立準備中のメンバー



▲まちづくり町民説明会

上土幌高校新聞局 通信 月刊 上高



7月8日(土)~9日(日)に第55回上高祭が行われました。テーマは「Colorful~彩る、私たちの個性~」、テーマ曲は「イロトリドリ」で今年も来場者が多く、非常に賑わいました。

初日は仮装パフォーマンス&焼肉パーティが行われ、猛暑の中、生徒たちはそれぞれが考えたダンスを懸命に踊り、その後は町内のノベ

ルズ様よりご提供いただいた十勝ハーブ牛の焼肉を美味しくいただきました。

二日目は縁日と上高オンステージがありました。縁日では今年も多くの方の皆様にご来校していただき、オンステージではハプニング動画やクールなダンスの発表で非常に盛り上がりしました。

今回の垂れ幕の順位は、1位は3年A組、2位が2年B組でした。1位の3年A組の垂れ幕には、狂喜乱舞の四字熟語と、月や白狐が描かれていました。仮装パフォーマンスのダンス部門は1位・3年A組、2位・3年B組、衣装部門は1位・3年B組、2位・3年A組でした。そして総合順位は1位・3年A組、2位・3年B組、3位・2年A組と今年も3年生が1位の座を占めました。

7月8日(土)~9日(日)
上高祭開催

文責 亀井 司

Monthly Kamishihoro High-School